

平成 30 年度 第 1 回高知市口腔保健検討会 資料

【目次】

■ 高知市口腔保健検討会設置要綱	1
■ 高知市口腔保健検討会委員名簿	2
■ 事務局・関係課名簿	3
■ 議事資料	
○ 第二期健康づくり計画について	4
○ 平成 30 年度口腔保健支援センターの取組について	10

高知市口腔保健検討会設置要綱を次のように定める。

平成26年12月5日

高知市長 岡崎 誠也

高知市口腔保健検討会設置要綱

(設置)

第1条 地域住民の歯科疾患の予防等による口腔の健康の保持を推進させることを目的として、地域の状況を踏まえた歯科口腔保健施策の具体策等を検討するため、高知市口腔保健検討会（以下「検討会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 検討会は、次に掲げる事項について検討を行うものとする。

- (1) 高知市口腔保健支援センターの運営に関する事項
- (2) 歯科口腔保健に関する情報提供、普及啓発、研修等に関する事項
- (3) その他歯科口腔保健の推進のために必要な事項

(組織)

第3条 検討会は、委員10人以内をもって組織する。

2 委員は、地域の保健、医療、社会福祉、労働衛生、教育その他の関係者のうちから、市長が委嘱する。

(会長及び副会長)

第4条 検討会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、検討会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を行う。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、委嘱の日から当該委嘱の日の属する年度の翌年度の3月31日までとする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第6条 検討会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

(資料提供その他の協力等)

第7条 検討会は、その所掌事務を遂行するため必要があると認められるときは、関係部局その他の者に対し、資料の提供、意見の表明、説明その他必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第8条 検討会の庶務は、健康福祉部健康増進課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、会長が検討会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成26年12月5日から施行する。

(会議の招集に関する特例)

2 この要綱の施行の日以後最初に開催される検討会の会議は、第6条の規定にかかわらず、市長が招集するものとする。

分野	氏名	所属・職名	備考
地域保健・医療	高崎 元宏	高知市医師会 理事	新任
	宮川 慎太郎	高知市歯科医師会 専務理事	
	田岡 太郎	高知市歯科医師会 常務理事	
	寺尾 智恵美	高知市薬剤師会 会長	新任
	植田 彩子	高知県歯科衛生士会 会長	
社会福祉	中山 裕司	高知市民営保育所協議会園長会会長 (あおい保育園長)	
労働衛生	上原 由美	全国健康保険協会高知支部 保健グループ 保健専門職	
教育	吉井 太一	高知市立小中義務教育特別支援学校長会 (高知市立泉野小学校長)	新任
	大野 由香	高知学園短期大学医療衛生学科歯科衛生専攻 教授	
団体	前田 修一	高知市小中学校 PTA 連合会 会長	

■ 高知市口腔保健検討会 事務局・関係課名簿

【平成 30 年 10 月】

【事務局】

所属	職名	氏名
高知市健康福祉部保健所	保健所長	堀川 俊一
	健康増進課長	池内 章
	健康増進課長補佐	小原 牧
	健康増進課管理主幹（歯科医師）	上田 佳奈
	健康増進課主任（歯科衛生士）	大中 智美

【関係課】

所属	職名
高知市教育委員会	教育環境支援課
高知市子ども未来部	母子保健課
	保育幼稚園課

高知市の歯科口腔保健の現状から

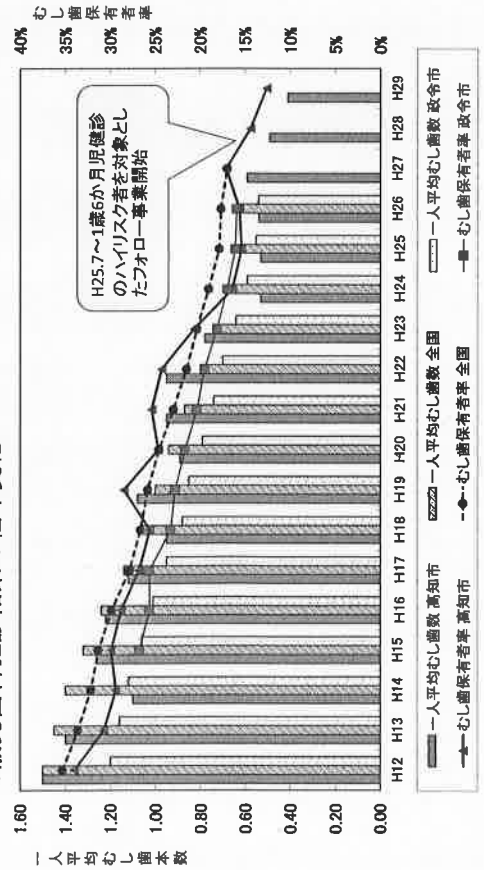
- 幼児期 むし歯の現状
 - 子どもの食べ方・食事の困りごとについて
 - むし歯予防の意識・知識・行動
 - むし歯のあるものの割合
- 学童期
 - 歯肉に炎症所見のあるものの割合
- 成人期
 - 歯肉に炎症所見のある人の割合
 - 歯周病と全身の影響の周知度
 - 残存歯の状況
 - 歯の健康づくりのために歯科受診している人の割合
 - 何でもかんで食べることができる人の割合
 - よくかんで食事している人の割合

第二期 高知市健康づくり計画について

平成30年10月
高知市口腔保健支援センター

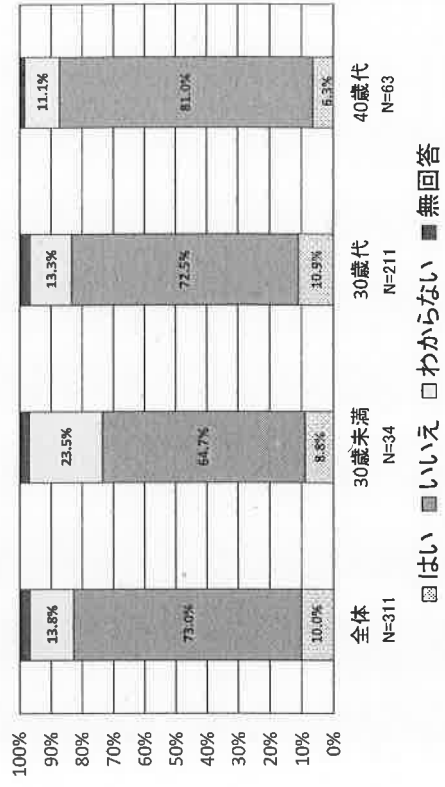
幼児期 むし歯の現状

3歳児歯科健診結果の経年変化



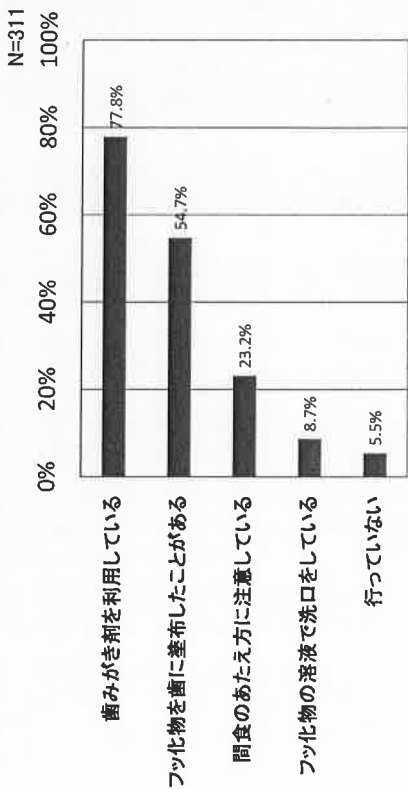
H24以降、全国よりむし歯は少なくな改善してきている

お子さんはむし歯がありませんか



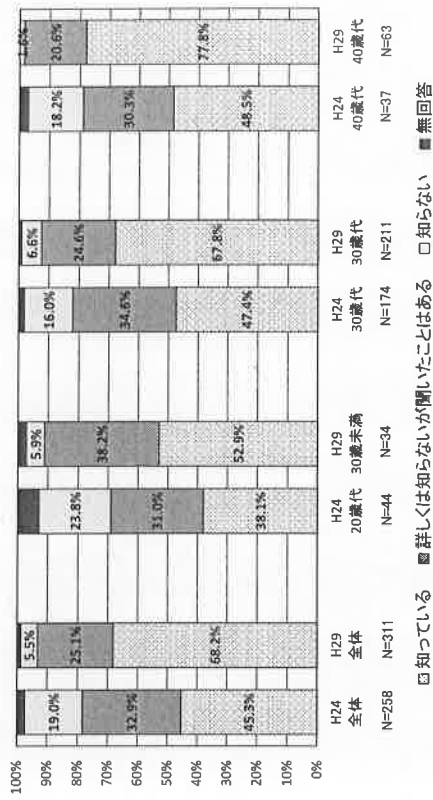
子どもにむし歯があるか「わからない」と答えた人の割合が30歳未満で23.5%

むし歯予防のための行動



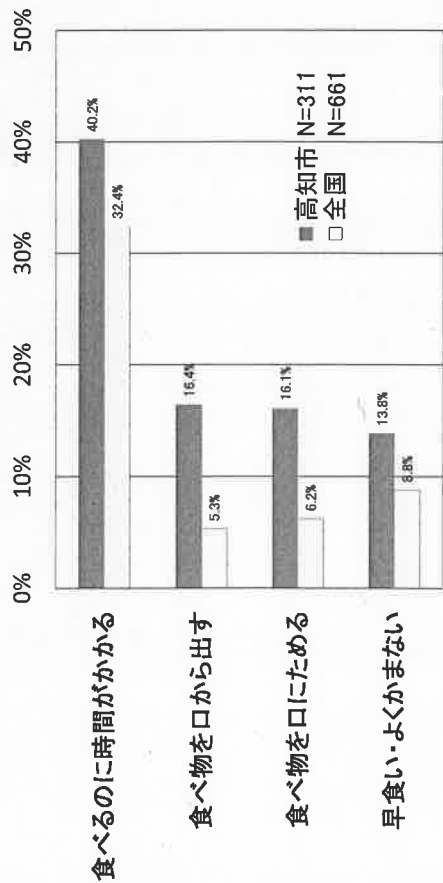
むし歯予防のための行動として歯みがき剤を利用している割合が77.8%と最も高く、フッ化物を歯に塗布したことがある人の割合は54.7%

フッ素洗口の知識(3歳児健診保護者)



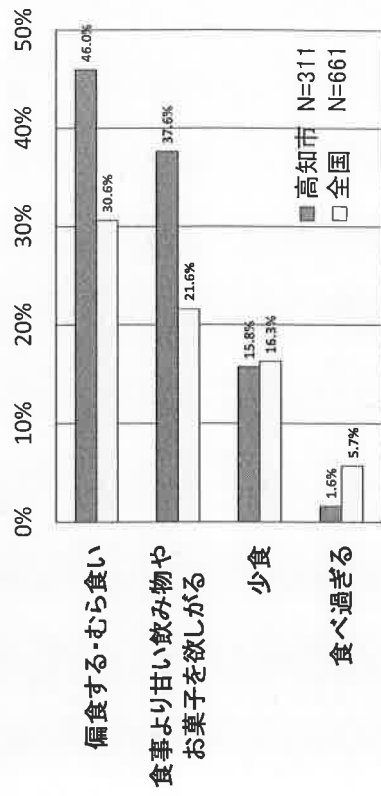
平成24・29年高知市健康づくり計画アンケート調査(3歳児健診)

子どもの食べ方について(3歳児)(複数回答)



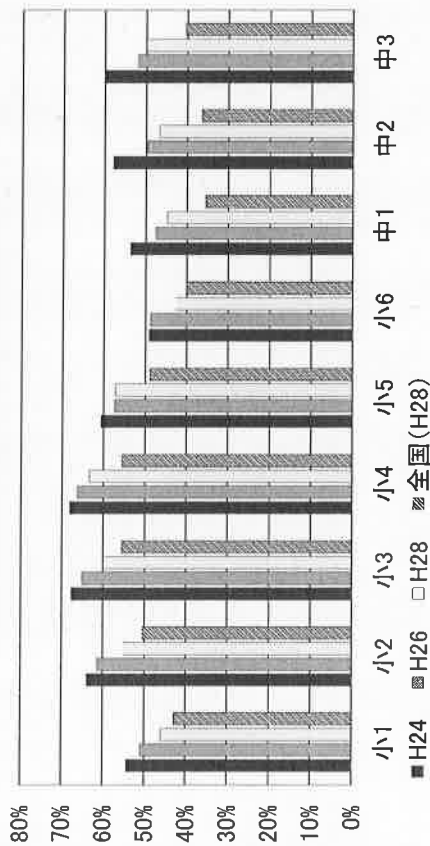
高知市:平成29年度高知市健康づくりアンケート(3歳児健診用)
全国:平成27年度乳幼児栄養調査より抜粋

子どもの食事の困りごと(3歳児)(複数回答)



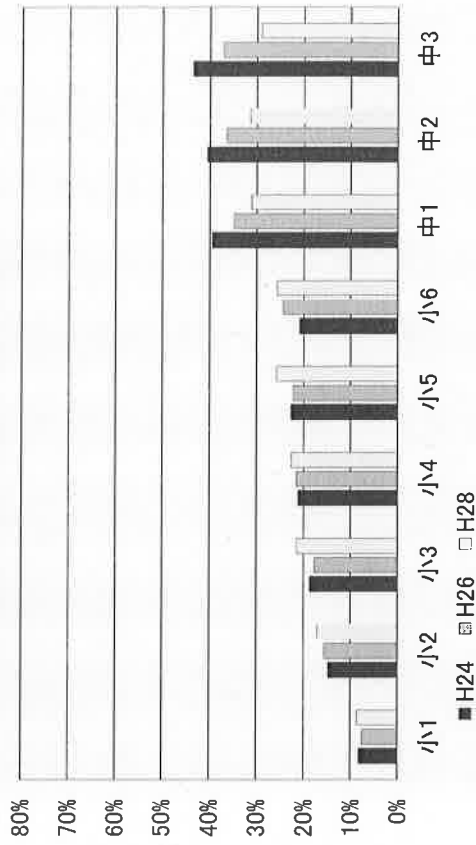
高知市:平成29年高知市健康づくり計画アンケート調査(3歳児健診)
全国:平成27年乳幼児栄養調査(3歳~4歳未満を抜粋)

学童期 むし歯のあるものの割合 (経年変化・全国との比較)



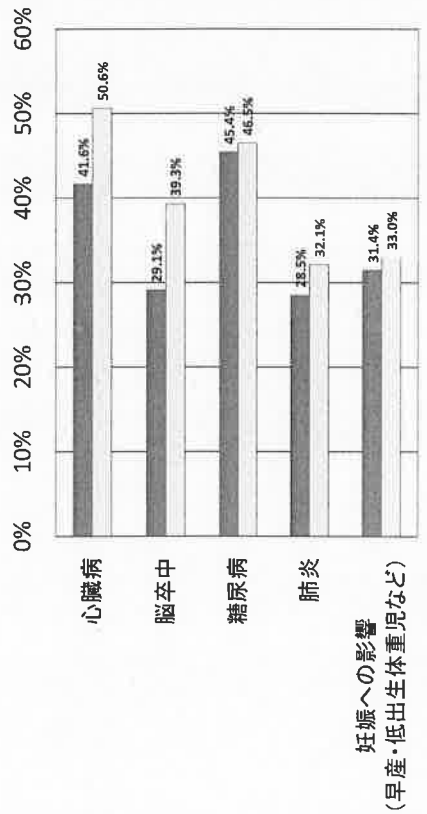
H24・26・28: 高知市立学校保健調査
 全国(H28): 学校保健統計調査(文部科学省)

学童期 歯肉に炎症所見(G,GO)のあるものの割合 (経年変化)



H24・26・28: 高知市立学校保健調査

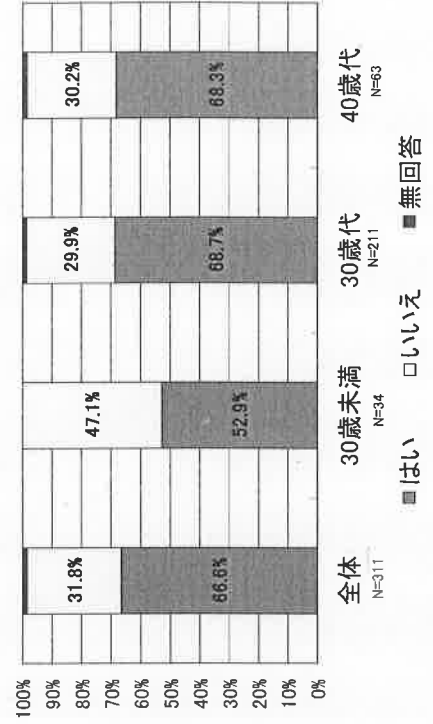
歯周病と全身の影響の周知度 (H24とH29の比較)



■ H24 N=1,590
 □ H29 N=1,616

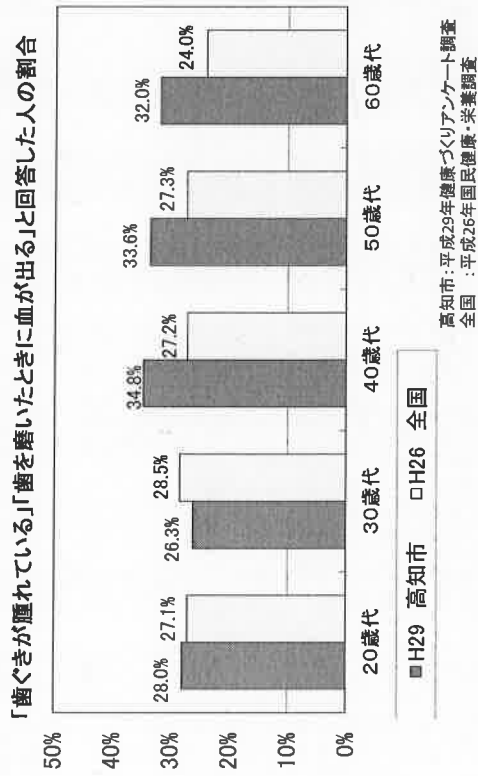
平成24・29年健康づくりアンケート調査

あなたは、歯周病で早産・低体重児出産のリスクが高くなることを知っていますか

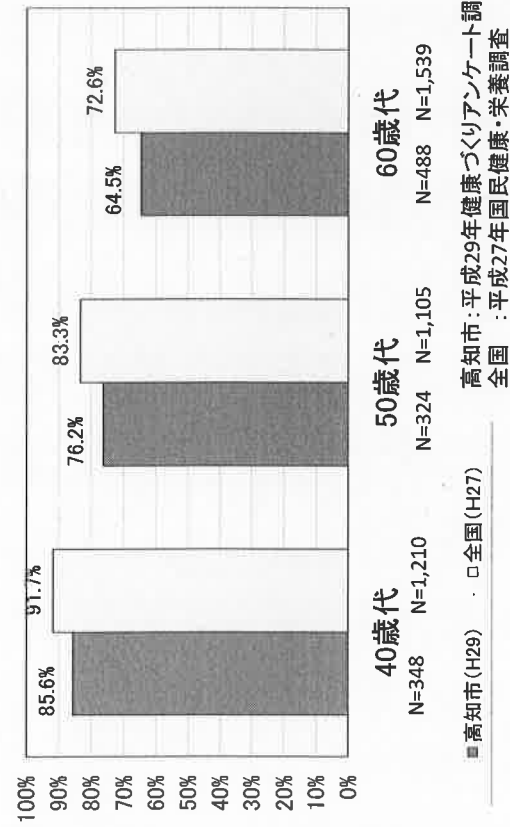


平成29年度高知市健康づくりアンケート(3歳児健診用)

歯肉の炎症を自覚している人は約3割

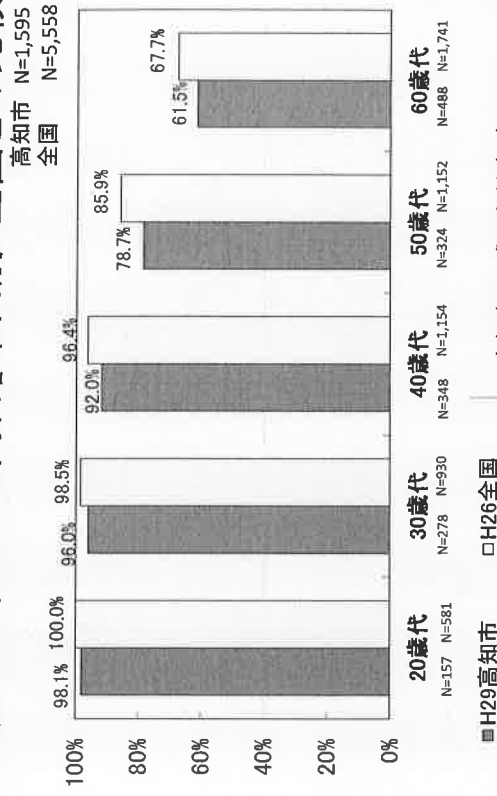


何でもかんで食べることができる人の割合【40歳以上, 年齢別, 全国との比較】

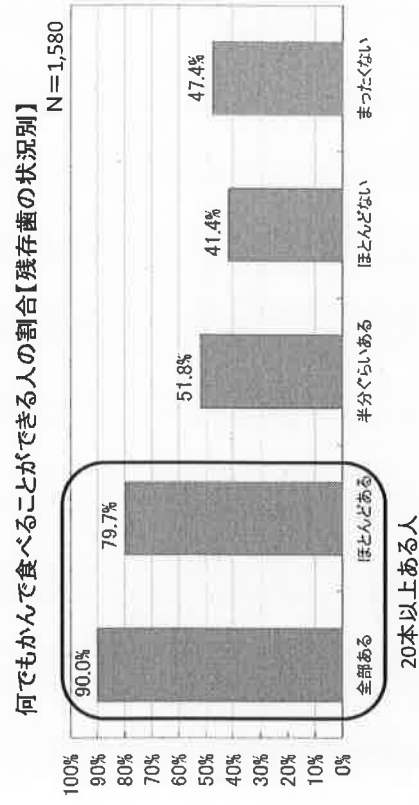


残存歯数

20本以上ある人の割合【年代別・全国との比較】

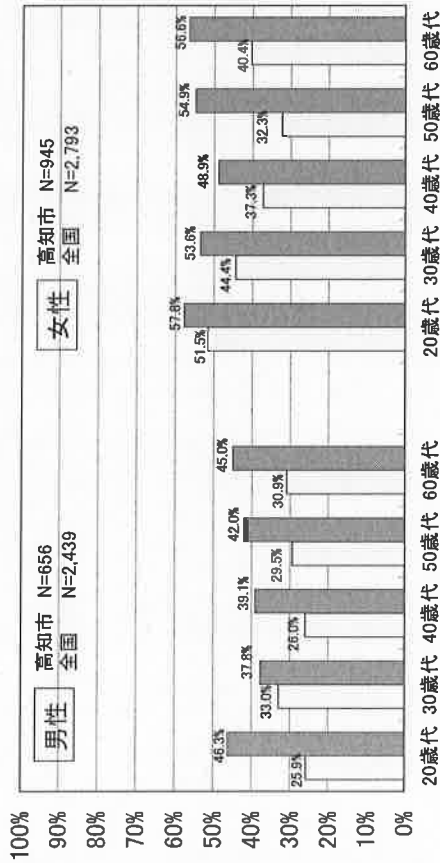


何でもかんで食べることができる人は20本以上自分の歯が残っている



高知市:平成29年健康づくりアンケート調査

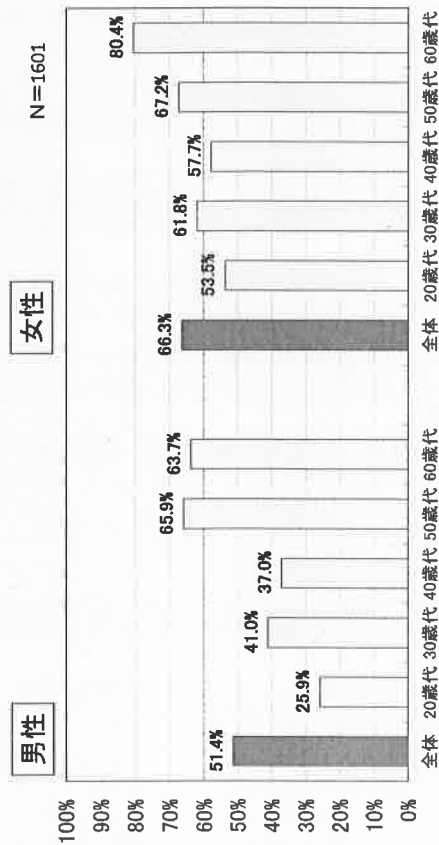
ゆっくりよくかんで食事している人の割合



高知市 平成29年高知市健康づくりアンケート調査
全国 平成27年国民健康・栄養調査より抜粋

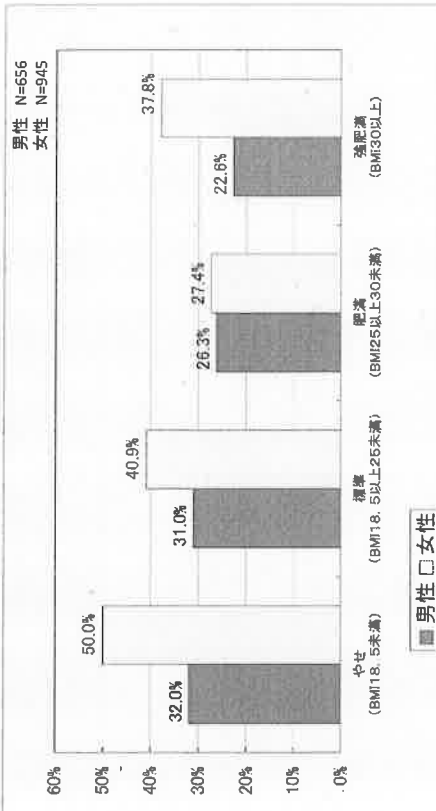
□ 高知市 ■ 全国

高知市民のかかりつけ歯科医のいる割合



高知市：平成29年健康づくりアンケート調査

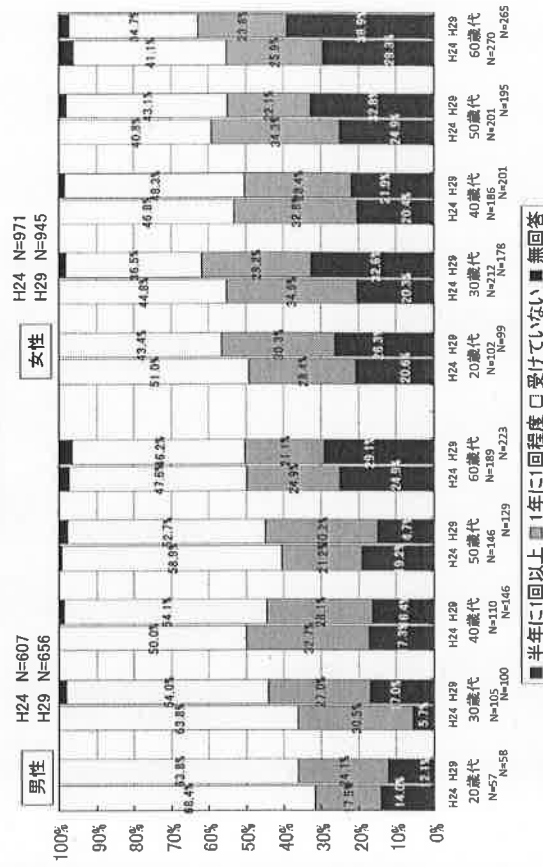
「肥満」の人は「やせ」「標準」の人より、ゆっくりよくかんで食事している人が少ない



高知市：平成29年健康づくりアンケート調査

歯の健康づくりのために歯科受診している割合

【性別・年代別】



平成24・29年高知市健康づくりアンケート調査

幼児期・学童期

【現状・課題】

- 幼児のむし歯は減少してきたが、口唇閉鎖や前歯のかじりとりをはじめとした咀嚼やく機能や嚥下機能の発達が不十分な幼児が増えているため食べ方に関する困りごとが増えている
- 12歳児のむし歯のあるものの割合は平成28年度は44.7%と減少しているものの、全国に比べるとまだまだ多い
- 小学生の歯肉に所見のあるものの割合は全学年で増加しており、平成28年度5・6年生では25.7%となっている

歯と口の健康づくり 今後の方向性

- 口腔保健支援センターを歯科口腔保健の拠点とした庁内や関係機関への支援
- 幼児期・学童期のむし歯予防
 - 保育所、学校等でのフッ化物の普及や口腔衛生習慣の確立にむけた継続した支援
 - かむことの大切さを啓発
- 成人期の歯周病予防
 - 生活習慣病予防と連携した取組の継続
- ライフステージに応じた口の機能の育成・維持・向上の支援
- 多職種が連携した歯科保健の取組
 - 歯周病の全身への影響の市民への啓発など

成人期

【現状・課題】

- 何でもかんで食べることができる人がどの年代も全国と比較すると少ない(40～60歳代)
- 自分の歯が20本以上あるものがどの年代も全国と比較すると少ない(20～60歳代)
- 歯の健康づくりのために歯科受診しているものがあまり増えていない
- 歯周病と全身への影響の周知度があまり増えていない
- 歯肉に炎症所見のある人がどの年代も全国と比較すると多い(20～60歳代)

第2期健康づくり計画(平成30～34年度)より 歯と口の健康づくり

目標	現状値 (H28年度)	目標値 (H33(2021)年度)
● 学童期のむし歯のあるものの割合 ・12歳児	44.7%	40%
● 学童期の歯肉に所見のあるものの割合 ・中学生	30.5%	26%

指標	現状値 (H29年)	目標値 (H34(2022)年)
● 歯周病と全身への影響の周知度 ・糖尿病 ・早産・低出生体重児出産 ・肺炎	46.5% 33.0% 32.1%	60% 50% 50%
● ゆっくりよくかんで食事する人の割合	35.8%	45%

幼児期・学童期

【平成29年度までの取組】 * 平成30年度も継続して実施

- ・ 幼児期のむし歯予防の取組
集団健診・フォローアップ事業での指導,
子育てひろば（育児相談）, 健康講座等
- ・ 保育所・幼稚園・学校等でのむし歯予防の取組
フッ化物洗口の普及啓発・実施支援等
- ・ 小学校・中学校での歯肉炎予防の取組
高知学園短期大学と連携した指導
学校で取り組むための支援等

平成30年度
口腔保健支援センターの取組について

平成30年10月

【今後の取組】

保育所, 学校等と連携したフッ化物洗口の普及や口腔衛生習慣の確立にむけた支援を継続するとともに, かむことの大切さを意識づけしていく。

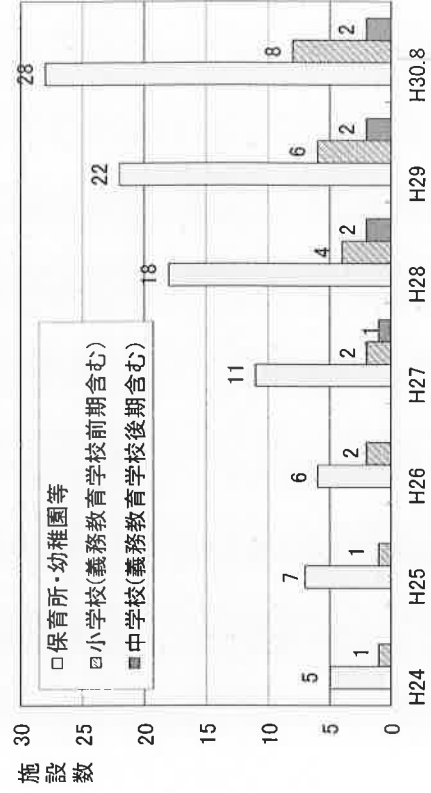
【具体的方策】

フッ化物洗口の実施に向けた支援, 継続した普及啓発
子どもの口の発達に応じた食べ方の啓発・支援
口の体操の普及啓発(あいうべ体操)

平成30年度より

- ・ フッ化物洗口マニュアルを活用した普及, 啓発
- ・ 高知学園短期大学学生指導の中にあいうべ体操を取り入れる
- ・ 児童クラブにおける口の機能, 体操の啓発(今年度試行的に実施)

高知市フッ化物洗口実施施設(H30.8)



※ H29までは年度末の実施設数
※ H26年度末に1園閉園のため減少

高知市のフッ化物洗口実施状況

H30.8 現在

開始年度	保育所・幼稚園(認定こども園含む)	小中学校
～H24	いつみ保育園(H22年度) あらか保育園(H23年度)*H26.3閉園 まるばし保育園(H23年度)	五台山小学校(H19年度)
H25	鴨部わかば保育園(H25.10～)	一宮小学校(特別支援学級 H26.11～ 1～3年 H27.1～)
H26		一宮小学校(全学年 H27.4～) 新倉中学校(一部生徒 H28.1～)
H27		
H28	種崎保育園(H28.7～) 介良西幼稚園(H28.7～) 認定こども園ひすた保育園(H28.8～) 泰山保育園(H28.9～)	一宮東小学校(H29.1～) 土佐山学舎(1～6年 H29.3～)
H29	東妻崎寺保育園(H29.4～) 東山保育園(H29.6～) あさみ保育園(H29.6～) あさみの保育園(H29.9～)	土佐山学舎(全学年 H29.4～) 布師田小(H29.7～) 果野小(H29.11～)
H30	潮幼稚園(H30.4～) 朝倉くすのき保育園分園(H30.5～) 朝倉くすのき保育園(本園)(H30.6～)	栗小(1年 H30.6～) 浦戸小(全学年 H30.6～)

【今後の取組】

歯周病と全身への影響についての継続した啓発活動や定期的な歯科受診の働きかけとあわせて、日常生活の中で「かむこと」から口腔機能の大切さを意識づけていく必要がある

【具体的方策】

生活習慣病予防と連携した取組を継続し、地域の中で健康づくりのための歯と口の健康づくりが根づくよう、みんなで実践できる取組を検討していく

平成30年度より

- ・いきいき健康チャレンジとの連携
(フジグランでのイベント、イオンウォーキング等)
- ・出前講座(歯周病と全身疾患の関係)
- ・協会けんぽと連携した取組(職場の健康づくり応援研修会)
- ・医歯薬連携推進事業(高知市歯科医師会委託) * 4年目

成人期

【平成29年度までの取組】 * 平成30年度も継続して実施

- ・歯周病について普及・啓発
特定健診等での啓発
女性健診受診者への個別指導
母子保健事業での個別指導(離乳食教室参加者)
- ・生活習慣病予防と連携した歯周病予防の取組
医歯薬連携推進事業(市歯科医師会委託)

健康フェスタ 歯フジグラン高知

6月18日(月)～7月1日(日) 10時～17時

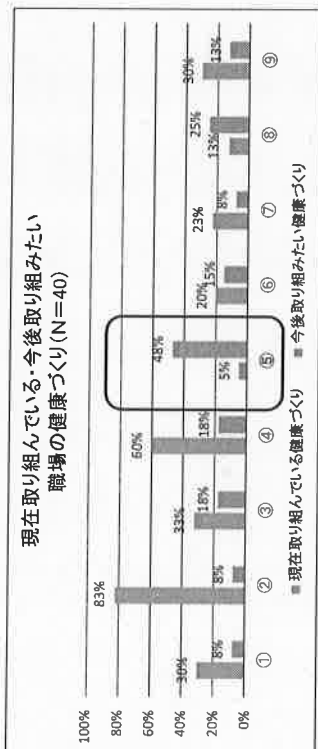
開催地: 来・景テ広場 (高知市健康口腔センター1階)

お役立ち講習会

6n19am	6n20am	6n21am	6n22am	6n23am	6n24am
付帯講習会	出前講座	出前講座	出前講座	出前講座	出前講座
6n21am	6n22am	6n23am	6n24am	6n25am	6n26am
6n27am	6n28am	6n29am	6n30am	6n31am	6n32am

出前講座で、歯周病についての啓発や、お口の健康チェックコーナーを設置し、咬合力測定や、お口の乾燥度の測定を実施

平成30年度職場の健康づくり応援研修会 高知市会場アンケートまとめ



- ①健康づくり担当者の設置
- ②健診の100%受診
- ③健診受診後の保健指導の実施
- ④健診で治療や精密検査が必要になった職員に受診を勧める
- ⑤**歯科受診をすすめる**
- ⑥ストレスチェック等のメンタルヘルズ相談体制
- ⑦経営者等が健康の大切さを職員に話している
- ⑧健康に関する研修会の実施
- ⑨健康に関するポスターの掲示、パンフレット配布

医歯薬連携推進事業

事業開始4年目の取組(高知市歯科医師会委託)

- 医歯薬連携協議会の開催
 - 学習会の開催
- 県外で先進的に取り組んでいる糖尿病専門医を講師に、医科・
歯科連携の重要性についての学習会を実施
- 医歯薬連携のための仕組み検討
- 連携に必要なフォーマットなどの作成
リーフレットの活用